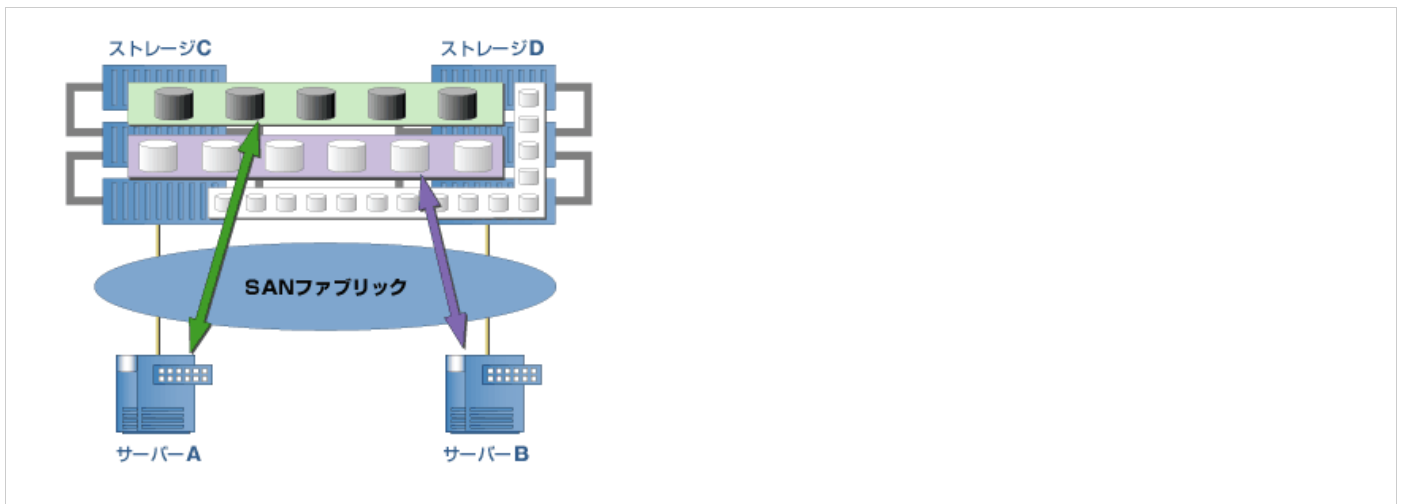


## ディスク・プール



SAN環境では、「ディスク・プール」を定義することにより、同機種または異機種の複数のサーバーがSAN接続されたディスク・リソースを「ストレージ・プール」として共用できるようになります。

「ディスク・プール」されるディスク装置は、同じメーカーでも、また異なるメーカーであっても構いません。

この「ストレージ・プール」へのアクセスを特定のサーバーに制限したり、それぞれのサーバーに割り当てた要領を増やしたりするといった、ストレージ管理の作業を集中処理することも可能になります。

「ストレージ・プール」を共用可能にできるかどうかは、サーバーのプラットフォームおよび環境に依存している点に注意してください。リブート(再起動)しなくても、サーバーが追加されたディスク容量にアクセス可能かどうか、サーバーのプラットフォームに依存します。